



通常総会  
 平成26年度大ヶ谷戸小田中町会通常総会が、5月18日、小田中町会館で盛大に開催されました。(※開会に先立ち、昨年7月にご逝去された故・斉藤喜由氏(1部前副会長)に全員で黙とう)

「開会の辞」のあと、斉藤春夫町会長があいさつ(写真上)。議長選任などを経て、議案の審議に入りました(写真下)。

1号議案に先立ち、7号議案で斉藤秀男新副会長を承認。続いて25年度事業報告・収支決算報告・会計監査報告を審議し全員一致で可決。今年度の事業計画(案)と予算(案)が質疑応答の後、承認されました。

### 活動費と助成金を明確化

◆ 町会長より、今年度の改正点について説明がありました。

① 公金である町会費を公正にするため、体育部・美化部・広報部・婦人部・こども会・すみれ会の活動費は助成金として支出し、したがって単年決算とし期末には残金を返金するものとなりました。(会則第23条及び26条を改正)



◆ 《主な改正点》

◆ 町会長より、今年度の改正点について説明がありました。

② 防犯灯電気料が高いため、今後順次LED電球に変更することを検討します。

③ 予備費約130万円は関神社神興倉庫の新築代金です。各町会が負担で、当町会は大人神輿もあり他町会に比べ大きめの倉庫を作る予定です。

④ よって、今年度の会館積立金は「無し」とします。

◆ 以上、活気あふれる町会ビジョンが示されました。

◆ 最後に、長年「こども会会長」として活躍された渡辺信夫氏に花束が贈られ、無事に総会が終了しました。

例年好評の「ガーデニング教室」を今年も取り入れ、より一層素敵なお花を飾っていただければ、と願っています。

今年度も会員相互の親睦を目的とした行事を通じて、楽しい婦人部活動を進進してまいりますので皆様のご協力をよろしくお願いたします。

### 活動スポット

5月の演芸大会では、男女混成で「花」を合唱し拍手喝采を浴びました。

6月のスポーツ大会は、各競技で笑いと涙を誘った競技となりました。

これからも、健康第一で長寿社会の模範を示すべく町会発展に協力いたします。

# こだなか

戸部 谷川 大田 編集発行  
 小田中町会

## 通常総会

1号議案に先立ち、7号議案で斉藤秀男新副会長を承認。続いて25年度事業報告・収支決算報告・会計監査報告を審議し全員一致で可決。今年度の事業計画(案)と予算(案)が質疑応答の後、承認されました。

## 婦人部



部長 斉藤 公子

平成26年度婦人部総会を5月25日、小田中町会館で開催しました。

終了後、参加者の皆さんと懇親会をもち、活発な意見を交わしました。これらの意見は婦人部の活動方針に十分参考になり、今後、積極的に反映させていたただきたいと考えています。

## すみれ会



会長 黒沼 久子

本年9月、すみれ会が発足して15年の佳節を迎えます。これまで、すみれ会を支え応援してくださった皆様の方に感謝申し上げます。

本会は、区老連の行事である演芸大会やスポーツ大会、社会奉仕などに積極的に参加しています。また、毎月、例会を行い会員相互の親睦を深め地域との連携を強めています。



一部副会長  
斉藤 秀男

### 楽しい町づくりを推進

昨今、自治活動は消極的な傾向のように感じます。思うに、町会行事に魅力を感じていない、PR活動が不足している、職をリタイアしていないため町会行事に参加するゆとりがない等、いくつかの理由が考えられるようです。

このような現実を踏まえつつ、町会運営に懸命に努力されている役員の方々の様子を目の当たりにしてきました。これから、私自身も役員の一員として、微力ながらも、先輩役員と共に、町会活動に賛同・参加したいと思っていただけのような楽しい町づくり推進に頑張ってまいります。



体育部部长  
田代 茂樹

### スポーツ通し健康を共有

前任者・大塚孝司氏の退任に伴い、今年度よりスポーツ推進委員と町会体育部長を務めさせていただくことになりました。何卒よろしくお願いたします。自分自身、週末はテニスを楽しんでいますので、体を動かすことで心身共に健康でいられることを実感しております。

老いも若きも一体となつて楽しめるグラウンドゴルフ大会や名プレーあり、珍プレーありのソフトボール大会などを通して、ぜひ皆さまと健康を共有できれば、と願っております。



### 新役員・委員、抱負



子ども会会長  
秋草 順夫

### 豊かな心育むよう支援

今年度より会長を務めさせていただくことになりました。秋草です。よろしくお願いいたします。新年度がスタートし、例年通りラジオ体操・関神社大祭・友遊ラリー・餅つき大会への参加などを予定しております、こども達の健全育成を目的とし、豊かな心を育むよう、役員一同サポートしてまいります。

この春、西中原中学校軟式野球部が見事全国制覇の快挙を成し遂げました。その主力には小田中野球部出身者が4名も入っています。先輩方の活躍を受け、わが野球部の練習にも力が入っており、心身共に益々の成長を願っております。

### 犯罪や非行のない町に

「第64回社会を明るくする運動」中原区大会が、左記の通り開催されます。

日時 7月18日  
13時30分～16時  
※入場無料  
会場 中原市民館大ホール

### 社会を明るくする運動

当町会の防災防犯部長でもある中原区推進委員会委員長の原増男氏は、「社会を明るくする運動」は法務省が主導している全国的な運動のことで、すべての国民が犯罪や非行の防止と罪を犯した人達の更生について理解を深めると同時に、犯罪や非行のない明るい社会をみんな力で合せて築いていくことを目的としています。車上荒らし、自転車盗難等を一掃するためにも、皆さまのご参加をお待ちしています」と語っています。当日は、入選標語の表彰意見発表、ブラスバンド演奏などが予定されています。

### 今後の主な行事予定

△平成26年▽
7月 会報「こだなか」発行
〃 グラウンドゴルフ大会
〃 (婦)盆踊り練習
〃 (こ)NHK早朝ラジオ体操
〃 納涼盆踊り大会
〃 (す)友愛チーム研修
〃 (婦)親睦会
9月 川崎市防災訓練
〃 関神社例大祭
〃 「敬老の日」お祝い表敬訪問
〃 美化運動
10月 赤い羽根共同募金活動
〃 (す)研修旅行
〃 (す)河川敷清掃
〃 スポーツ大会
〃 中原区民祭
11月 防災訓練
〃 (婦)ガーデニング教室
〃 (こ)友遊ラリー
〃 (す)歩く会
〃 (す)ふれあい祭り
〃 美化運動
12月 (す)友愛訪問
〃 (こ)餅つき大会
〃 (こ)野球部クリスマス会
〃 年末夜警巡回
△平成27年▽
1月 会報「こだなか」発行
〃 (こ)風揚げ大会
2月 役員委員研修
〃 (す)新年研修会
〃 グラウンドゴルフ大会
〃 (こ)書道・絵画ちぎり絵作品展
〃 (こ)野球部お別れ会
3月 グラウンドゴルフ大会
〃 美化運動
〃 (こ)子ども夢パーク
〃 (婦)II婦人会
〃 (こ)II子ども会
(す)IIすみれ会
※毎月第1木曜日 役員会
※(す)毎月第2木曜日 例会・誕生会

### 花壇の衣替え



**季節の花で「美の競演」**  
向夏の炎天下——新しい苗植え（マリーゴールド、トレニア、ホワイトラベンダー）と種蒔き（ヒマワリ）に取り組む額に「玉の汗」。季節の花の成長を楽しみに!! (5月31日)

### ツツジの剪定<sup>(せいでい)</sup>講習



**美しく蘇った花壇の緑地帯**  
川崎市公園緑地協会の野牛雪子さんを講師に招き、実習を交えてツツジの剪定講習を実施。お陰で、花壇の緑地帯も美しく蘇りました。(5月23日)

ガーデニングクラブ

## マイタウン ハイライト

### 美化運動

### 美化部

### 区老連演芸大会

### すみれ会



**清潔できれいな町に!!**  
黙々と草取りする慣れた手つき、ごみ集めする人、ばっちりのコンビネーション。近隣同士の触れ合いを感じ、大切なひとときでした。(3月16日)



**いやされる歌声♪**  
しっかりと見つめてきた人生のように、すてきなコーラスにうっとり! ますます輝き歌い続けてくださいますように!(5月14日)

### 役員・委員研修

### あいさつ運動



**美保の松原へ**  
世界遺産に指定された青空に浮かぶ残雪まばゆい富士山をバックに、こぼれる笑顔の参加メンバー。(2月23日)



**おはようございま〜す!**  
新しくなった校舎、おしゃれな校門、登校する元気いっぱいのごどもたち。きょうも1日、がんばってね!(6月2日)

### こども会野球部

## 全中原大会で優勝

君(6年)の二枚看板

大ヶ谷戸小田中こども会野球部が、6月15日、中原区子ども会連合会主催の全中原野球夏季大会(等々力中央グラウンド)で16年ぶりに優勝を飾った(写真)。

主将の徳江翔君(6年)は「チームが一つとなって優勝できたことがうれしい」と満面の笑顔。徳江君と吉田隼

が好投し、全5試合で、4試合はすべてコールド勝ち、失点わずか1の圧勝劇。準決勝は今井仲町を7-0、決勝も吉田君の好投で宮内を8-0の完封で退けた。

次は、8月初旬に川崎市大会、中旬に神奈川県大会が予定されている。

監督の斉藤幸次氏は、「まずは市大会に向け、浮かれず、気を抜かず練習に汗を流したい」と籠を締める。



## 小田中町会 納涼盆踊り大会

【実施日】7月26日(土)・27日(日)の両日  
 【開催時間】午後6時～9時<sup>30</sup>まで  
 【会場】川崎市立聾学校

### 新体制の民生・児童委員

- 第1部 敦賀 奈津代
  - 第2部 岡村 昇
  - 第3部A 松島 純子
  - 第3部B 浅川 勝太郎
  - 第4部 石橋 晴美
  - グランアルト 吉川 カヨ子
  - 主任児童委員 斉藤 幸子
- 関係機関とのつなぎ役を含め、あらゆる生活上の相談に応じ、自立の援助に努めています。いつでもお気軽に声をかけてください。

### 編集後記

★当町会は、本年、60周年の佳節にあたる。次の70周年に向け、更に、紙面の充実・刷新に決意を新たに。

★写歴71年——今も現役カメラマンの佐藤繁納氏。本紙の掲載写真もすべて撮影。その奮闘に只々感謝!!

★こだなかガーデニングクラブの花壇も一新。「花いっぱい運動」の輪を町内に広げ、潤いと安らぎの街づくりを推進していきたい。

## わが町の誇り

広報委員 佐藤繁納さん



カウボーイハットに、カーキ色のアウトドアスタイルで、カメラ一式を携え、

毎日、よく歩く。顔の艶もよく若々しい。81歳にはとても見えない。

「写真は一瞬の光とその諧調を捉えた芸術性を表現するもの」が持論。

町会諸行事はすべてカメラに収め本紙を新鮮に飾る。一枚一枚の写真の温もりと重みは町会史の記録にもなっている。

## 写真展で優秀作品に

その折々にカメラに収めた人には、自宅で現像しプリントアウトして届ける。「自分の歴史の記録として少

しでも喜んでいただければ、と思つて」。

出身は、山梨の昇仙峡近くの清川村。少年時代、叔父が昇仙峡の観光写真屋を経営していた関係で、写真技術を身につけた。一般企業に就職後、

傍ら少しの暇を見つけ、写真を撮り続けてきた。

「今は、特に野鳥撮影に力を入れ、暇を見ては北海道から鹿児島まで撮影に出かけています。もちろん、近場の多摩川や等々力緑地で

も、美しい自然や珍しい野鳥を撮ることができすよ」とニコリ。

現在、「日本写真会」「全日本写真連盟」「玉川フォトフレンズ」「新生美術会」などに所属。各地で撮影した写真を美術展や写真展に出展し、毎年、優秀作品に選ばれている。

特に、各地の野鳥の写真は見る人を魅了し感動を与え続けている(写真)。

